

報道関係各位

2020年9月18日
リーズンホワイ株式会社
代表取締役 塩飽哲生

がん先進医療「粒子線治療」に特化したオンラインセカンドオピニオン
兵庫県立粒子線医療センター、リーズンホワイのシステムを採用
9月23日より予約受付を開始

～がん患者の通院リスクを軽減。がん治療専門医師への遠隔相談が可能に～

兵庫県立粒子線医療センター（兵庫県たつの市）は、新型コロナウイルス感染リスクによって通院や定期健診が困難な状況にある免疫力の弱まったがん患者の遠隔診療やオンラインセカンドオピニオンを可能とするために、リーズンホワイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：塩飽哲生、以下「リーズンホワイ」）が提供するネット型セカンドオピニオンサービス「Findme（ファインドミー）」のシステムを採用し、9月23日より予約受付を開始します。

これにより様々ながんにお悩みの患者さんは、陽子線及び炭素イオン線、2つの粒子線治療などがん先進医療の実績を豊富にもつ専門医師への遠隔診療やオンラインセカンドオピニオンが可能となり、体にやさしく副作用のリスクが低い治療法が広がることも期待されます。



9,000例を超えるがん治療実績をもつ専門病院へのオンラインセカンドオピニオンが実現

現在兵庫県立粒子線医療センターは、がんの先進医療として国内唯一の粒子線治療（陽子線治療、重粒子線治療）に特化し、開院以来9,000例を超える実績を持つがん専門病院です。今回、新型コロナウイルス感染拡大による感染リスクから、免疫力の弱まっているがん患者の通院リスク軽減や、がん先進医療の治療の選択肢の広がりを目的として、リー

ズンホワイが提供するネット型セカンドオピニオンサービス「Findme」を採用、オンラインによる遠隔セカンドオピニオンを導入する運びとなりました。これにより、遠隔診療やセカンドオピニオン希望者は、全国どこからでも兵庫県立粒子線医療センターのがん専門医師による遠隔セカンドオピニオンが受診可能となります。

一般的な遠隔医療システム



ビデオ通話・診察がメインのサービスで、検査データの共有、保管などではない。

「がん」特化した当社システム



必要な検査結果データの共有ができる



- クラウド型DICOMビューアーを通して、レントゲン、CT、MRIなどの画像検査データを表示させ、また「クラウド型PACSシステム」を通じて受信し、保管・管理する。
- 血液検査結果のデータを写真で共有、閲覧もできる。

自宅でのセカンドオピニオン受診で移動・宿泊費など患者さんの負担減！非対面でありながら具体的なコミュニケーションが可能

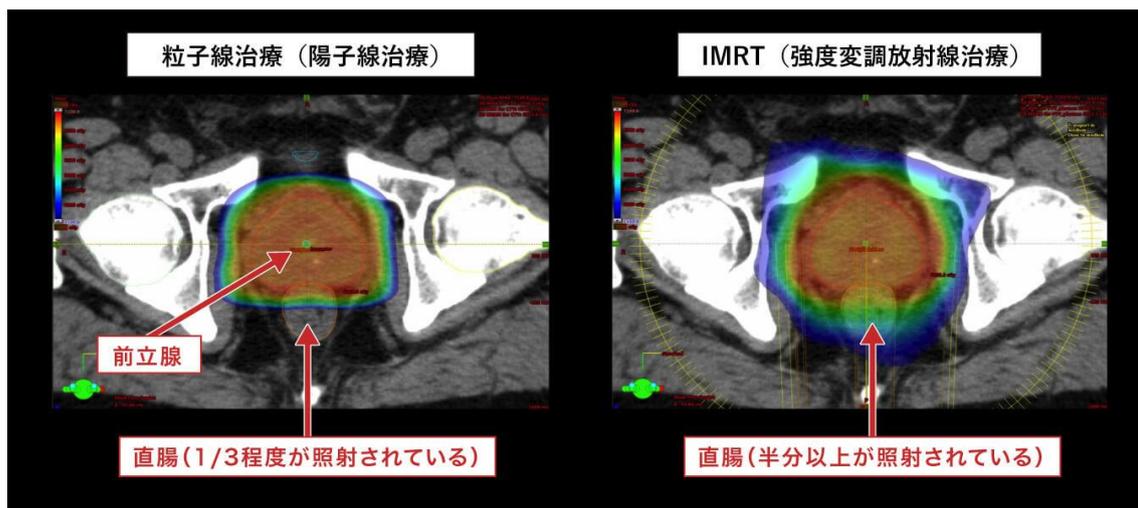
オンラインセカンドオピニオンの希望者は、PC、スマートフォン等から専用サイトにアクセスし受診申し込みを行います。必要事項等を登録し、希望予約日時を確定させます。受診日当日は自宅や希望の場所でPC、スマートフォン等を接続すれば、兵庫県立粒子線医療センターの医師と対面でセカンドオピニオン受診（30分から）が可能です。非対面でありながら具体的なコミュニケーションが可能となります。

受診料は30分16,500円（以後15分ごとに3,950円が追加）となります。セカンドオピニオン希望者にとってセカンドオピニオン受診の為に交通費や宿泊費などの負担、また移動など身体への負担も軽減されます。

前立腺がん罹患数は、約30年間で8.4倍に増加！

がん患者が100万人時代（*1）に突入し、2人に1人ががんに罹患（*2）する日本では、多くのがん患者が治療法や経済面などで負担を強いられています。中でも男性だけに発症する前立腺がんの罹患数は約30年間で8.4倍に増加しています。

前立腺がんには数多くの治療法があり、その中から「適応」と「各治療法のメリットとデメリット」をしっかりと理解し、納得した上で同意することが重要です。さらに、前立腺がんの治療の柱である手術や放射線治療には、尿失禁や性機能障害など QOL を低下させる合併症のリスクがあります。これを防ぐには、失禁や性機能障害などの合併症のリスクが低い治療を選択する必要があります。その一つとして注目を集めているのが、2018 年から保険適用となった粒子線治療（陽子線、重粒子線）です。



イメージ②IMRT と「粒子線治療（陽子線治療や重粒子線治療）」の照射される線量の分布を比較

粒子線治療は、放射線治療の一種であり陽子線と重粒子線（炭素イオン線）が臨床的に使用されています。特に中期から進行期の前立腺がんでは、粒子線治療は手術療法よりも治療効果が高いという解析結果もあります。また、手術療法と比べると全身麻酔も不要ですし、メスを入れることもないため体に優しいという特徴もあります。このように前立腺がんの治療法に悩む方へ、粒子線治療（陽子線、重粒子線）専門医ならではの豊富なアドバイス、治療方法の選択肢などオンラインでのセカンドオピニオンによって、納得のいく治療方法の検討、精神的な負担の軽減などが期待されます。

■ Findme とは？

がんの治療法は年々進歩していき、様々な治療法が選べるようになりました。しかし、「今の治療法でいいのだろうか?」、「他に選べる治療法はないのだろうか?」といった悩みや不安を持たれているがん患者さまは多くいらっしゃいます。 Findme は、そのような悩みや不安を持つ患者さまに、少しでも安心して治療に臨んでいただくために、インターネット上で書面にてセカンドオピニオンを提供するサービスとして 2018 年 4 月にスタートいたしました。 がん患者さまは、Findme を利用することで、手術や治療開始までの限られた時間の中で、迅速に複数の医師から同時にセカンドオピニオンを受けることができ、悩



みや不安を解消した上で治療に臨むことができるようになります。

今後も、がんに悩む多くの患者さんが、周囲の人々の支援と共に、納得のいく最良の治療を受けることができる世界を実現すべく、様々なサービスの提供に努めてまいります。

【Findme 専用窓口】

E-mail : info@findme.life

電話 : 0120-227-810 (平日 10 時～17 時)

■リーズンホワイ株式会社について

代表者 : 代表取締役 塩飽哲生

本社所在地 : 東京都千代田区内幸町 1-1-6 NTT 日比谷ビル 6F.

設立 : 2011 年 7 月

HP : <https://www.reasonwhy.jp/>

業務内容 : 医療 IT サービス、病院・医療関連企業のコンサルティング

【お問い合わせ先】

・リーズンホワイ株式会社 担当：陸瑞瑛

T E L : 03-5530-8297